

神戸市会だより

2023年
令和5年
2月
No.216

ホームページでは神戸市会の最新情報をご覧ください。

神戸市会 | 検索

広報紙KOBEより抜き出してお読みください。

令和4年度神戸市 一般会計補正予算 などを可決

令和4年第2回定例会市会【11月議会】が11月28日から12月7日まで開かれ、令和4年度補正予算・条例改正などの議案の審議などが行われました（市長提出43件、議員提出4件、合計47件）。

2月議会の開会によせて

新型コロナウイルス感染症の影響が依然として続く中、神戸市会は、市当局とともに市民の命と健康を守り、神戸経済を回復させるため、全力で取り組んでまいりました。医療、保健、介護の現場を支えてくださっている多くの方々、感染対策に協力して下さっている事業者の方々、そして市民の皆様へ、改めて深く感謝申し上げます。

神戸市は空港の国際化、三宮都市再整備、医療産業都市の推進、王子公園の再整備、六甲山再開発、須磨水族園と周辺のリニューアル、ウォーターフロントの振興など新しいステージに向かっております。そのような中、2月市会は令和5年度の予算案を審議する重要な議会であり、幅広い見地と長期的な視点による活発な議論を通して、提案された内容を厳正に審査してまいります。

私たち神戸市会議員は、今後とも議会改革を推進するとともに、政策立案・政策提言を積極的に市民目線で行ってまいります。神戸市民の皆様のご幸福と神戸のまちのために、引き続き尽力してまいります。



議長
安井 俊彦



副議長
坊池 正

議決した主な議案

令和4年度11月補正予算の概要

(主な内容)

- 新型コロナウイルス感染症への対応
 - ・抗原定性検査キットの無償配布
- コロナ禍における原油価格・物価高騰などに直面する市民や市内事業者への支援
 - ・出産・子育て応援交付金
 - ・中小企業物価高騰対策
 - ・インバウンド誘客・平日需要喚起の推進 など
- その他
 - ・国の補正予算を活用した対策
 - ・子どもの安心安全対策 など

議員提出議案

- 神戸市市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
神戸市市会議員の期末手当の支給月数を0.1月引上げる改定を行いました。
- 神戸空港の推進に関する決議

意見書の提出

次の意見書を可決し、国に提出しました。

- 建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める意見書
- 特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正を求める意見書

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦について支障なしと答申することを決定しました。

令和4年 第2回定例会市会 【11月議会】の動き

本会議

11月28日

- 令和4年度補正予算などの議案の提案・質疑

常任委員会

11月29日・30日

- 令和4年度補正予算などの議案および請願・陳情の審査

本会議

12月5日

- 人事案件の提案・採決
- 令和4年度補正予算などの議案の討論・採決
- 議員提出議案の提案・質疑・討論・採決
- 請願の討論・採決

本会議

12月6日・7日

- 一般質問 [\(2・3面でご紹介\)](#)
- 閉会

令和5年第1回定例会市会(2月議会)は
令和5年2月13日(月)から3月23日(木)の予定です。

未来都市創造に関する特別委員会 市民報告会を開催します

当委員会では、「歴史的資源を活かしたまちづくり」をテーマに調査を行ってきました。これらのテーマに基づいた提言書を市長に提出する予定です。

市民報告会では、この提言書の内容のほか委員会の活動を市民の皆さんに報告するとともに、提言に関する皆さんの質問に議員がお答えします。ぜひ、ご参加ください。

日 時 令和5年3月24日(金)10:00～
場 所 市会本会議場
(市役所1号館29階・30階)

定 員 116名(議員席68席、傍聴席48席)
※先着68名が議員席となります。

申し込み 2月8日(水)から2月17日(金)までの間に、神戸市会のホームページからお申し込みください。(参加には事前申込が必要です。)

質問を希望される方は、事前申込の際に登録をお願いします。(報告会当日も質問は受け付けますが、事前に登録された方の質問に優先的に応じます。)

問い合わせ 神戸市総合コールセンター(☎0570-083330または☎078-333-3330(年中無休8:00～21:00))

※新型コロナウイルスの感染状況により、市民報告会の開催などを取りやめる場合があります。※当日の市民報告会の様子はインターネットでも視聴できます。

模擬国連世界大会を開催しました

11月26日(土)、市会本会議場で模擬国連世界大会「経済社会理事会」が開催されました。学生が各国大使役となり、実際の国連さながらに議論・採択を行いました。

本会議での一般質問から

12月6日・7日の本会議では、一般質問が行われました。その主な内容をご紹介します。

(録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。→)

12月6日

12月7日



議員名(会派届出名の略称、選挙区)

まち・くらし

クリーンステーション管理の負担軽減

— 12月6日の一般質問から —

村野 誠一 議員(自由民主党、須磨区)



Q 現在、地域のクリーンステーション管理は市民が担っており、ごみ収集後の清掃、ルール違反の是正、不法投棄の取り締まりまで行っている。一方で、超高齢社会の進展や共働き世帯の増加などにより、担い手不足が課題となっている。ごみ収集事業は市民の納めた税金で行われており、クリーンステーションの管理も含め環境局が行うべきではないか。

A 令和4年度、ステーションのあり方について地域代表や事業者、法律の専門家と検討している。今後、管理の実態を詳細に把握し、早急に中間とりまとめとして整理を行い、令和5年度には抜本的な改善方針を示したい。

ブルーカーボン^{※1}の取り組み

— 12月6日の一般質問から —

平野 達司 議員(自由民主党、兵庫区)



Q 地域が主体となって活動している兵庫運河でのブルーカーボンの取り組みが令和3年12月にクレジット^{※2}として認められ、今後、神戸空港島の取り組みなども認証を目指すとしている。ブルーカーボンの取り組みの今後の展開についてどのように考えるのか。

A ブルーカーボンの取り組みについては、2050年カーボンニュートラルを目指す本市温暖化防止実行計画においても、重要な政策として位置づけている。CO₂吸収以外にも、藻場の造成による水産資源の確保などさまざまなメリットがあることから、クレジット認証も有効に活用して積極的に事業を進めていく。

※1 ブルーカーボン…海中の藻などに取り込まれた炭素のことを指し、大気中のCO₂が光合成によって藻などに取り込まれ、その藻が枯死し海底に堆積するとともに、底泥へ埋没し続け炭素が蓄積されることにより、地球温暖化対策として期待されている。

※2 クレジット…ブルーカーボンによるCO₂吸収・固定量を貨幣換算したもの。

インクルーシブ公園[※]の整備

— 12月7日の一般質問から —

やの こうじ 議員(立憲民主党、東灘区)



Q 真のインクルーシブ公園とは、遊具のみならず公園全体において、子どもからシニア、障害者など誰もが利用しやすく多様性を尊重した公園である。これまで六甲アイランド公園や向洋東・西公園などをインクルーシブ公園として整備してはどうかと提案してきたが、進捗状況を伺いたい。

A インクルーシブの視点を持ちながら、公園全体の整備に取り組むことは重要であると考えている。ご提案の公園はインクルーシブな公園の条件を備えており、遊具を更新する際には地域の意見も聞きながら、ニーズに応じてインクルーシブ遊具への更新も検討していきたい。

※ インクルーシブ公園(遊具)…年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが一緒に遊ぶことのできる公園(遊具)。

重要インフラのサイバー攻撃対策

— 12月7日の一般質問から —

川内 清尚 議員(無所属(国民民主党・友愛)、垂水区)



Q 全国的にサイバー攻撃による被害が相次いでいる。病院をはじめ、水道、交通、消防などの重要インフラが攻撃を受けた場合、市民生活に重大な影響を及ぼすため、市としてどのような対策を講じていくのか伺いたい。

A 重要インフラへのサイバー攻撃に対応するため、必要な対策や危機管理体制のあり方について検討を進めており、令和4年内に一定の方向性をまとめる予定である。市民生活を守るため、早急に対策を講じていきたい。

交通

夢野白川線の安全対策の強化

— 12月7日の一般質問から —

大かわら 鈴子 議員(日本共産党、兵庫区)



Q 夢野白川線や山麓線では2010年に有料道路の無料開放が行われて以降、海上コンテナ車が激増し、事故の多発、騒音や振動が続いており、大きな問題となっている。コンテナ車の山麓バイパスへの誘導策強化など、根本的な対策を取り住民の安全確保をすべきではないか。

A 山麓線、湊町線の一部では、令和4年12月下旬から海上コンテナ車の新規通行許可を認めない運用とする予定であり、既存の許可期限である2年後には海上コンテナ車の通行はなくなり、国道2号・175号、阪神高速などの重要物流道路や山麓バイパスなどを通行することになると考えている。

神戸三木線の渋滞対策

— 12月7日の一般質問から —

前島 浩一 議員(共創・国民民主、西区)



Q 西区の木幡駅南の交差点から木見西の交差点間で渋滞が多発しており、計画されている新産業団地が整備されれば、状況は悪化すると考えられる。すでに道路を拡幅するための用地は確保されていることから、令和5年度予算での事業化に取り組んでいただきたいと思います。

A 周辺自治会など地元の意見も聞きながら、兵庫県警と道路整備や渋滞対策について、新産業団地整備事業による影響も見込み、必要な道路整備メニューの検討を進めている。木幡駅南交差点から木見西交差点間については、現在の交通状況を踏まえ、早期の事業化に向けて検討を加速したい。

教育・子ども

高校生の医療費助成

— 12月6日の一般質問から —

岡田 ゆうじ 議員(自由民主党、垂水区)



Q 神戸市では高校生までの医療費無償化を、入院に限って実施している。これは政令市でも前例が少なく、非常に大きなインパクトがある施策だ。しかし、神戸がさらに子育てしやすいまちとして市民に寄り添うため、高校生の外来医療費に対しても、助成を拡大してほしい。

A 高校生の外来医療費の助成については、市長の公約でもある。神戸をもっと子育てがしやすいまちにしてほしい、という質問の趣旨をしっかりと受け止め、令和5年度の予算編成の中で、高校生の外来医療費への助成拡大について、検討していきたい。

不登校児童生徒への支援

— 12月6日の一般質問から —

さとう まちこ 議員(日本維新の会、垂水区)



Q 神戸市の小・中学校の不登校児童生徒は増加を続け、現在約3千人となっており、その支援が急務である。文部科学省は不登校特例校の設置を努力義務としており、他都市の特例校では充実した取り組みが行われている。神戸市も、多様な学びの場の確保は行政の責務との認識のもと、不登校特例校を早急に整備すべきではないか。

A 不登校児童生徒への支援のあり方を、当事者の意見を踏まえて検討しているが、そのなかで、不登校特例校についても検討することとしている。多様な学びの場の確保が重要な視点であることを念頭に置いて検討を進めていきたい。

公立中学校部活動の地域移行

— 12月7日の一般質問から —

平野 章三 議員(無所属、垂水区)



Q 教師の働き方改革の一環として、令和5年度から3年間を目途に休日の部活動を多様なスポーツ団体などに地域移行していくが、生徒のニーズにあった部活動を自由選択できるのか。また、今までの部活動と地域移行後の部活動は内申書に影響するのか。

A 児童生徒のニーズに合った多様な活動の体験機会を確保する必要があり、令和4年中に地域移行に関するアンケート調査を行う予定である。部活動は学校の内申書に影響しないと考えている。

健康・福祉

外国人に対する国民健康保険制度のあり方

— 12月6日の一般質問から —

うえはた のりひろ
上畠 寛弘議員(自由民主党、東灘区)



- Q 国民健康保険に加入する外国人留学生は、低所得・無収入で保険料も低額であるため、医療給付を行うことで日本国民の負担が増えてしまう。以前も、外国人留学生については民間保険への加入を在留条件とするよう出入国在留管理庁に求めるべきと指摘したが、現在の取り組みを伺いたい。
- A 市町村の負担とならない外国人の医療保険制度を国の責任において構築することや、在留資格変更または期間の更新時における保険料納付の要件化を、令和5年度国家予算要望で行っている。引き続き国民健康保険制度の負担とならない措置を講じるよう国へ要望を行っていく。

带状疱疹ワクチン接種の助成

— 12月6日の一般質問から —

ふじもと こうじ
藤本 浩二議員(公明党、西区)



- Q 带状疱疹は幼少期にかかった水痘のウイルスが、加齢や疲れ、病気などで免疫力が落ちたときに再活性化し神経を攻撃するもので、成人の9割に発症リスクがある。また、50歳以上では一定の割合で、長期間痛みが残る合併症の带状疱疹後神経痛になると言われている。带状疱疹ワクチンは全額自己負担で非常に高価であるため、神戸市はワクチン接種の助成を行うべきではないか。
- A 現在、国でワクチンの定期接種化について議論されているところだが、本市としては国の検討状況を引き続き注視するとともに、定期接種化の実現に向けて積極的に要望していきたい。

新型コロナとインフルエンザの同時流行

— 12月6日の一般質問から —

のきはら じゅんこ
軒原 順子議員(公明党、長田区)



- Q 新型コロナとインフルエンザの同時流行が懸念される中、医療逼迫を防ぐためにオミクロン株対応ワクチン接種の意義を再度丁寧に説明し、接種をさらに推進すべきではないか。また、多数の発熱外来患者が発生する可能性があることから、さらなる体制の強化に取り組むべきではないか。
- A ワクチン接種の意義などについて引き続き様々なツールを活用して広報し、接種の促進を図る。また、発熱外来は第7波のピーク時より90力所以上多い495力所を確保した。多数の発熱外来患者が発生した場合でも必要な医療サービスを速やかに受けられるよう対策を行っていく。

済生会兵庫県病院と三田市民病院の統廃合

— 12月7日の一般質問から —

あさくら こ
朝倉 えつ子議員(日本共産党、北区)



- Q 病院の統廃合により、交通機関もない場所に新総合病院の設置が計画されているが、地域の若い方も高齢の方も、移転すると通えなくなるのでやめてほしいと訴えている。北神地域の基幹病院として、今の場所で病院を存続させるために、神戸市が力を尽くすべきではないか。
- A 病院を利用されている方からさまざまな意見があることは理解しているが、両病院とも単独で急性期医療を維持継続していくことが困難な状況であることから、神戸市と三田市の両市民にとってベストな選択として、両病院を統合し中間地点で持続可能な病院を整備する方針である。

経済・観光

国際的なイベントにおける神戸の魅力発信

— 12月6日の一般質問から —

ふじもと こうじ
藤本 浩二議員(公明党、西区)



- Q 2024年の神戸での世界パラ陸上競技選手権大会、さらには大阪・関西万博やワールドマスターズゲームズ関西といった国際的な大型イベントにおいて、観光客や他国の産業界へ神戸の魅力や技術をPRするなど、全市を挙げて神戸の魅力発信に取り組むべきではないか。
- A 国際イベント期間中には、インフォメーションデスクを設置し観光案内などを行うほか、会場内外で地場製品のPRを検討している。また、期間前からも歴史文化・自然・温泉など、多様な神戸観光の魅力向上や情報発信の強化、交通インフラの拡充整備など、あらゆる観点から取り組みを進めていく。

神戸空港の国際化後の望ましい就航先

— 12月6日の一般質問から —

やまもと のりかず
山本 のりかず議員(日本維新の会、北区)



- Q 世界各地から人を呼び込むためには、神戸空港の国際化が非常に大きな役割を果たす。今後の国際線就航にあたり、関西空港を適切に補完していく必要があるが、神戸経済、ひいては関西経済の活性化の観点から、市としては、どのような就航先が望ましいと考えているのか。
- A 神戸空港の滑走路延長が2,500mであることや関西への観光需要が特に増加している地域・国を踏まえると、東アジアや東南アジアを中心とした地域になると考えている。神戸のまちの成長・発展に向け、神戸空港を多くの観光客、ビジネス客に利用してもらえるよう様々な取り組みを進めたい。

須磨海づり公園へのアクセス改善

— 12月7日の一般質問から —

まつもと しゅうじ
松本 しゅうじ議員(無所属、須磨区)



- Q 須磨海づり公園の再開に向けては、JR須磨駅からのアクセスや須磨海岸東エリアからの回遊性の向上が民間投資に影響を及ぼすと考える。企画調整局・経済観光局・港湾局が連携して道路整備に取り組むべきかと考えるが、見解を伺いたい。
- A アクセスの改善・回遊性の向上は、民間投資効果を高めるとともに、海づり公園を含む須磨エリア全体の魅力向上に必要と考えており、民間事業者からの提案内容も踏まえながら検討していきたい。

人口減少対策

神戸電鉄各駅周辺の人口誘因策

— 12月6日の一般質問から —

やまもと のりかず
山本 のりかず議員(日本維新の会、北区)



- Q 市外からの人口誘引を図るためには、鉄道駅を中心に拠点性を高め、地域の魅力を発信していくことが重要だ。北区人口が社会増に転じ、駅周辺での民間事業者の動きが活発化するなか、今後どのような方針で人口誘引に取り組むのか。
- A 神戸電鉄の花山、大池両駅では駅舎建替・駅前広場の再整備を進めている。今後も、有馬温泉、有馬口、唐櫃台、谷上、岡場、神鉄道場、西鈴蘭台の各駅で、駅舎または駅前広場の整備、あるいは駅周辺の再整備を行う。さらに駅周辺の用途地域や容積率の見直し、市有地の活用、継続的な情報発信など、人口誘引に全力で取り組んでいく。

リモートワークの若者転入促進

— 12月7日の一般質問から —

うえはら みなみ
上原 みなみ議員(無所属、北区)



- Q 20代の若者が年間2万人も他都市に転出している実態を改善するため、子育て世帯向けの移住支援だけでなく、リモートワーカーをターゲットに、インセンティブによる転入促進をすべきではないか。
- A 若年層は流動性が高いため、若年夫婦のみ世帯や就学前の子育て世帯に力点を置いて移住促進を図っているところである。リモートワーカーなど若者の転入促進については費用対効果も勘案しながら効果的な施策を研究していきたい。

その他

自衛隊OBの登用

— 12月6日の一般質問から —

うえはた のりひろ
上畠 寛弘議員(自由民主党、東灘区)



- Q 近年頻発する自然災害については、平時から防災・危機管理体制を整え、有事の際に的確に対応することが求められる。そのため、高度な専門知識を有する人材をしかるべき役職に登用する必要があり、初動対策員として雇用している2名の自衛隊OBに加え、さらなる体制の強化を図るべきではないか。
- A 自衛官としての知識、経験を生かして本市の危機管理全般に関わっていただくことは、危機管理体制の向上につながると考えている。管理職での採用を前提に防衛省に具体的な打診を既に行っており、令和5年4月から採用できるよう進めていく。

王子公園再整備

— 12月7日の一般質問から —

こばやし こ
小林 るみ子議員(つなぐ、灘区)



- Q 再整備基本方針の代替案を市民が提案している。公園を縮小させず、多額の費用をかけず、各施設は現在の場所で整備し、防災・緑化など都市公園本来の機能を活かすことを求めている。代替案は、市民の多くが望む都市公園のあり方である以上、神戸市は応じるべきだと考えるがどうか。
- A 市民や議会の意見も踏まえ、当初素案を見直すとともに、市民との意見交換会を重ねた上で基本方針をとりまとめた。今後、これを基に、具体的な整備計画となる基本計画の検討を行う。基本的な施設配置の見直しは考えていないが、引き続き市民の意見を聞きながら検討を進めていく。

国際コンテナ戦略港湾としての神戸港の競争力強化

— 12月7日の一般質問から —

むらかみ たつま
村上 立真議員(無所属、兵庫区)



- Q 神戸港が世界のメガキャリアから選ばれるよう、国際基幹航路に就航する超大型船の入港が可能な水深18m岸壁の整備について、前向きな態度を示すべきではないか。
- A 神戸港では、広範囲にわたる浚渫(しゅんせつ)※を必要とするなどコスト面の課題があるため、水深18m岸壁の整備については長期的観点から取り組みたい。まずはターミナルの生産性向上を図り、脱炭素への取り組みを着実に進めることで、世界のメガキャリアに選ばれる港を目指す。

※ 浚渫(しゅんせつ)…海底・河床などの土砂を、水深を深くするために掘削すること。

令和5年度の予算審議(2月議会)に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

東灘区

 上島 寛弘 自由民主党	 浦上 忠文 つなぐ	 大野 陽平 自由民主党	 北川 道夫 公明党
---	---	---	---

●スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員のホームページ・SNSにアクセスできます。



 外海 開三 日本維新の会	 辻 康裕 日本維新の会	 西 ただす 日本共産党	 松本 のり子 日本共産党	 安井 俊彦 自由民主党	 やの こうじ 立憲民主党
--	---	---	--	---	--

灘区

 味口 としゆき 日本共産党	 諫山 大介 共創・国民民主	 川口 まさる 日本維新の会	 小林 るみ子 つなぐ	 高瀬 勝也 公明党	 吉田 健吾 自由民主党
---	---	---	--	---	---

中央区

 あわはら 富夫 つなぐ	 岡村 正之 自由民主党	 沖久 正留 公明党	 河南 ただかず 自由民主党	 三木 しんじろう 日本維新の会	 よこはた 和幸 立憲民主党
--	--	--	--	--	--

兵庫区

 大かわら 鈴子 日本共産党	 菅野 吉記 公明党	 平野 達司 自由民主党	 村上 立真 無所属	 守屋 隆司 自由民主党
---	---	---	---	---

北区

 朝倉 えつ子 日本共産党	 池田 りんたろう 立憲民主党	 伊藤 めぐみ 立憲民主党	 植中 雅子 自由民主党	 上原 みなみ 無所属	 五島 大亮 自由民主党
--	--	--	---	--	---

 堂下 豊史 公明党	 徳山 敏子 公明党	 坊 やすなが 自由民主党	 山本のりかず 日本維新の会	長田区	 ながさわ 淳一 日本維新の会	 軒原 順子 公明党
---	---	--	--	------------	--	---

 平井 真千子 自由民主党	 森本 真 日本共産党	須磨区	 安達 和彦 自由民主党	 大井 としひろ 日本維新の会	 門田 まゆみ 公明党	 住本 かずのり 日本維新の会
--	--	------------	---	--	--	--

 松本 しゅうじ 無所属	 村野 誠一 自由民主党	 山本 じゅんじ 日本共産党	垂水区	 今井 まさこ 日本共産党	 大澤 和士 公明党	 岡田 ゆうじ 自由民主党
---	---	---	------------	--	---	--

 川内 清尚 無所属(国民民主党・友援)	 さとう まちこ 日本維新の会	 しらくに 高太郎 自由民主党	 高橋 ひでのり つなぐ	 たなびき 剛 立憲民主党	 平野 章三 無所属
---	--	--	--	--	---

 壬生 潤 公明党	西区	 香川 真二 つなぐ	 かじ 幸夫 立憲民主党	 黒田 武志 日本維新の会	 高橋 としえ 日本維新の会	 林 まさひと 日本共産党
--	-----------	---	---	--	---	--

 藤本 浩二 公明党	 坊池 正 自由民主党	 前島 浩一 共創・国民民主	 山口 由美 自由民主党	 山下 てんせい 自由民主党	 吉田 謙治 公明党
---	--	---	--	---	---

※議員氏名下は会派届出名の略称 ※選挙区ごとに氏名50音順